

会議所はお役に立ちます！なんでもご相談ください。ただいま会員募集中！



みらい会議提案の様子

秋葉区における脱炭素社会を進める「秋葉区みらい会議」、新津地域のまちづくりを創造する「にいつまちづくり会議」は、いずれも当所に事務局を設置しておりますが、この度、令和4年度をもって「にいつまちづくりビジョン」が終了することから、次期8年間の新潟市総合計画の区版となる秋葉区の次期区ビジョンについて提案を行いました。

みらい会議、まちづくり会議が秋葉区の次期区ビジョンに向けて提案

にいつホサト ステーション

2022.2
vol.851



毎月1回発行

発行所 / 新潟商工会議所
編集発行人 / 渡辺 稔
〒956-0864
新潟県新潟市秋葉区新津本町3丁目1番7号
TEL 0250(22)0121 FAX 0250(25)2332
Email: n-cci@fsinet.or.jp
URL http://www.niitsu.or.jp/

今月号の紙面

- ・事業復活支援金
- ・クローズアップ会員
- ・金融情報
- ・施設イベント情報

1. 秋葉区みらい会議
①地域の資源を利用した再生可能エネルギーを普及拡大することで新たな産業を創設し、住民に新たなサービスを提供すること。
②地域外へ流出していたエネルギーコストを地域内で循環させることにより、雇用や地域経済を活性化させること。



左から、野本会長、前田会長、金子会長、大貫副会長

続いて、12月24日(金)には次期区ビジョンを検討する秋葉区自治協議会を訪問し、秋葉区みらい会議から前田会長、にいつまちづくり会議から野本会長が金子会長へそれぞれ要望書を手渡ししました。

2 団体の次期区ビジョン提案概要は以下の通りです。

③自立分散型再生可能エネルギーを災害時のエネルギー源とすることで、地域のレジリエンス機能の強化につなげること。

新春記念講演会開催

1月7日(金)、割烹一楽において新春祝賀会に先立ち、新潟薬科大学 学長特別補佐 教授の伊藤満敏氏による「中核食料基地としての新津地域の強みと役割」と題した講演会が開催されました。食料供給基地分散化の必要性として、BCP(事業継続計画)への対応、食料供給拠点集中化への対応(関東圏の食料供給拠

の促進を図ること。
・空き家、空き地の対策と活用、子育て環境整備のための公園再活用を図ること。
③ 交流人口拡大
・まちなかの回遊性向上と情報発信を強化すること。
・官民一体となった新たな宿泊場所の整備促進を図ること。
みらい会議及びまちづくり会議は地域活性化に向けて今後も活動を継続してまいります。

事業復活支援金

コロナの影響を受けた事業の継続・回復を支援

申請期間 2022年1月31日(月)～5月31日(火)

①と②を満たす中小法人・個人事業者が給付対象となり得ます。

給付対象
①新型コロナウイルスの感染症の影響を受けた事業者
②2021年11月～2022年3月のいずれかの月(対象月)の売上高が、2018年11月～2021年3月の間の任意の同じ月(基準月)の売上高と比較して50%以上又は30%以上50%未満減少した事業者

給付額
中小法人等 上限最大250万円 個人事業者等 上限最大50万円
給付額 基準期間※1の売上高-対象月の売上高×5か月分
※1 2018年11月～2019年3月/2019年11月～2020年3月/2020年11月～2021年3月のいずれかの期間(基準月を含む期間であること)

申請書類
履歴事項全部証明書(法人)または本人確認書類(個人)、收受日付印の付いた2019年(度)・2020年(度)及び選択する基準期間を全て含む確定申告書類の控え、対象月の売上台帳等、振込先の通帳、宣誓・同意書等
(登録確認機関の継続支援関係がない方は、追加書類が必要になります。)

申請は、事業復活支援金ホームページからの電子申請(インターネットを利用した申請)となります。ご自身で電子申請を行うことが困難な方は、申請サポート会場にて補助員が電子申請の手続きをサポートします。
※申請には登録確認機関の事前確認が必要となります。当所は登録確認機関ですので、会員事業所など、当所と継続支援関係にある場合は、電話での質疑応答のみで事前確認(事前確認通知番号の発行)を行うことができます。

相談窓口・申請サポート会場予約 0120-789-140

事業復活支援金

検索

のすり合わせ、各種優遇制度の利用促進)
◆誘致対象企業のターゲットとして、大手コンビニやスーパーマーケット向けに中食を製造納品している企業。(平時の日常業務量の確保)
◆国・県・市・地域経済団体の強力な連携(国のサプライチェーン対策補助金、新津地域のロードマップ作り)などが挙げられ、熱意ある話に参加者は聴き入っていました。

当所では、秋葉区の将来像を考え、昨年8月に発足した「にいつまちづくり会議」の事務局を担っておりませんが、その中の定住人口促進分科会においても「食品製造関連の企業等を誘致」を課題の一つとして掲げ、伊藤氏のご提案、アドバイスを参考に、次期秋葉区の区ビジョン策定に向けて要望させて頂いたところです。



伊藤教授の講演会の様子

当日、ご出席を頂きまして皆様には厚く御礼を申し上げます。

「応援します 笑顔の食卓 健康家族」

にいつフードセンター

ベルシティ店 | パルス店 | 荻川店
小須戸店 | 加茂店 | 白根店
加茂五番町店 | 五泉店

にち ゆう 日佑電子株式会社
本社工場 新潟市秋葉区朝日7-8 ☎0250-22-2111
新津工場 新潟市秋葉区川口5-80-8 ☎0250-23-5121
味方工場 新潟市南区西白根字千上6-3 ☎025-372-4811

FM 76.1 MHz にいつ 76.1 MHz

FM にいつ 76.1 MHz 月曜日 12:00~12:30 (再放送 毎週水曜日 19:00~19:30)